# 業務デザイナー機能説明書 メニュー表示設定編

# 目次

3
3
4
6
8
9
11
13
16

## メニュー表示設定

メニュー表示の作成・検索・設定変更ができます。

## メニュー表示とは

「メニュー表示」とは、ユーザーの役割ごとに使用可能な機能を制限するため、機能のまとまりに名前を付けて管理するしくみです。1ユーザーには1つのメニュー表示のみ設定が可能です。ユーザーが業務デザイナーを利用するには、メニュー表示の設定が必須となります。以下の[図1]はメニュー表示とユーザーの設定例です。

図1. メニュー表示設定例

メニュー表示 A:「システム管理者」



すべての機能が使用可能

メニュー表示B:「人事担当者」



申請フローに加え、ユーザーやグループを 管理する機能が使用可能

メニュー表示C:「情報システム担当者」



申請フローに加え、帳票やマスターの定義を 作成する機能が使用可能

メニュー表示 D:「一般利用者」



申請フローに関する基本的な機能のみ使用可能

## 

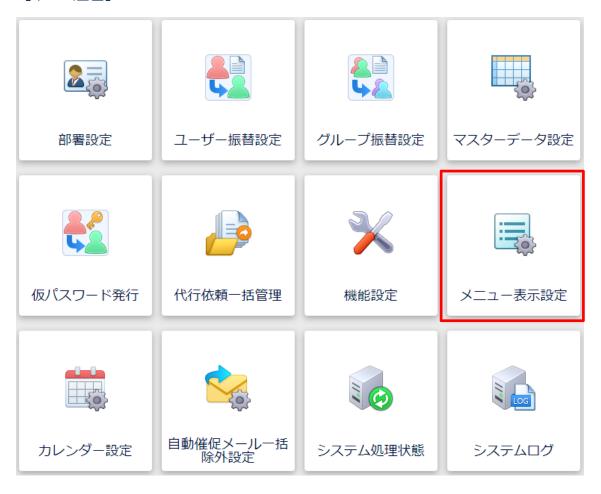
メニュー表示で使用可能に設定した機能でも、ユーザー種別により利用が制限されている場合は使用できません。例として、ユーザー種別が「一般ユーザー」のユーザーは、管理機能に該当する機能は使用できません。詳細は [ユーザー設定編 - 補足資料1. ユーザー種別と使用可能機能について] をご参照ください。

## メニュー表示一覧画面

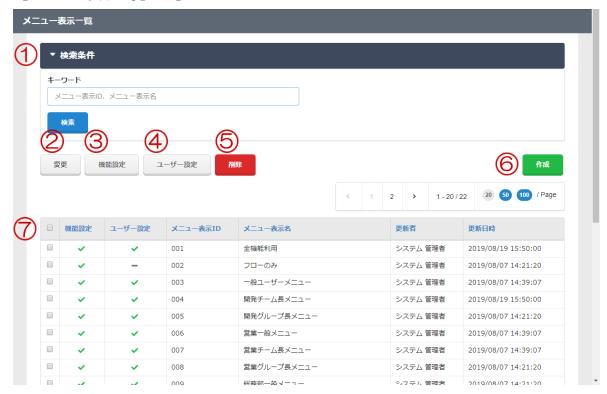
メニュー表示 ID、メニュー表示名をキーに検索し、メニュー表示を一覧表示する画面です。 メニュー表示の作成・設定変更もこの画面から行います。

## **1.** ホーム画面の[メニュー表示設定]ボタンをクリックしてメニュー表示一覧画面に遷移する

【ホーム画面】



#### 【メニュー表示一覧画面】



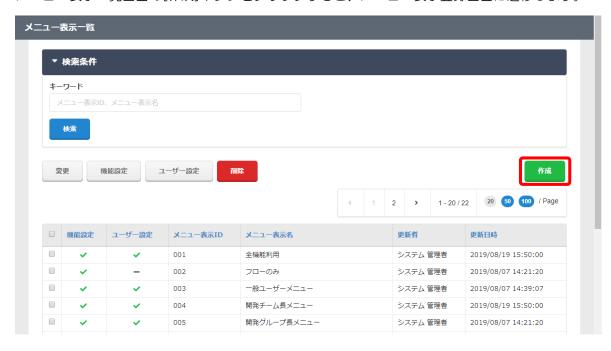
No.	項目名	説明
1	検索条件エリア	メニュー表示の検索時に検索条件を入力します。詳細は [メニュー表示の検索] をご参照ください。
2	変更ボタン	クリックするとメニュー表示変更画面に遷移します。
3	機能設定ボタン	クリックするとメニュー表示機能設定画面に遷移します。
4	ユーザー設定ボタン	クリックするとメニュー表示ユーザー設定画面に遷移します。
5	削除ボタン	クリックすると選択中のメニュー表示を削除します。
6	作成ボタン	クリックするとメニュー表示登録画面に遷移します。
7	検索結果エリア	メニュー表示の検索結果が一覧表示されます。

## メニュー表示の作成

メニュー表示を新規作成します。

## 1. [作成]ボタンをクリックする

メニュー表示一覧画面の[作成]ボタンをクリックすると、メニュー表示登録画面に遷移します。



## 2. メニュー表示情報を入力する

項目を入力し、[登録]ボタンをクリックします。

#### 【メニュー表示登録画面】



#### 【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明		
1	メニュー表示名	文字	20	一覧に表示する名前です。		
2	備考	文字	400	備考を入力できます。他の画面では特に使用しません。		

## 3. 登録を完了する

[登録]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。 登録が完了するとメニュー表示一覧画面に遷移し、完了メッセージが表示されます。

## メニュー表示に機能を設定する

メニュー表示の作成後、引き続き [メニュー表示の機能設定] より、使用可能な機能を設定してください。

#### メニュー表示の検索

メニュー表示ID、メニュー表示名をキーに検索し、メニュー表示を一覧表示します。

## 1. 検索条件を入力する

メニュー表示一覧画面を開き、検索条件エリアに条件を入力します。

#### 【メニュー表示一覧画面(検索条件エリア)】



#### 【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	キーワード	文字	20	入力した値で、メニュー表示ID、メニュー表示名に対して部分一致で検索します。

#### 2. [検索]ボタンをクリックし、メニュー表示を検索する

[検索]ボタンをクリックすると、入力した検索条件でメニュー表示を検索し、検索結果エリアに一覧表示します。

#### 【メニュー表示一覧画面(検索結果エリア)】



#### 【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	機能設定	機能の設定有無が表示されます。1つ以上の機能が使用可能な場合、チェックが表示されます。
2	ユーザー設定	ユーザーの設定有無が表示されます。1 人以上のユーザーが設定されている場合、チェックが表示されます。
3	メニュー表示 ID	メニュー表示 ID が表示されます。メニュー表示 ID はメニュー表示作成時に自動で割り振られます。

## メニュー表示の機能設定

メニュー表示に対し使用可能な機能を設定します。

#### 1. メニュー表示を検索する

メニュー表示の検索方法については、[メニュー表示の検索]をご参照ください。

## 2. メニュー表示にチェックを付け、[機能設定]ボタンをクリックする

機能を設定したいメニュー表示にチェックを付け(下図①)、[機能設定]ボタンをクリックすると(下図②)、メニュー表示機能設定画面に遷移します。



## 3. 機能を設定する

画面左側の一覧には、設定中のメニュー表示が使用不可の機能が表示されます(絞り込み検索が可能です)。右側の一覧には設定中のメニュー表示が使用可能な機能が表示されます。 機能を設定後、[設定]ボタンをクリックします。

#### 【メニュー表示機能設定画面】



	271-1707	
No.	項目名	説明
1	検索条件エリア	使用不可機能を絞り込み検索するときに検索条件を入力します。
2	使用不可機能一覧	設定中のメニュー表示が使用不可の機能が一覧表示されます。
3	選択ボタン	クリックすると、チェックを付けた機能を左側の一覧(使用不可機能)から右側の一覧(使用可能機能)に移動します。
4	使用可能機能一覧	設定中のメニュー表示が使用可能な機能が一覧表示されます。
5	解除ボタン	クリックすると、使用可能機能一覧から該当の機能を解除(使用不可)します。ヘッダー部分をクリックすると、すべての機能を解除します。

#### 【メニュー表示機能設定画面(検索条件エリア展開時)】



#### 【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	メニュー表示	-	-	右側の[選択]ボタンをクリックするとメニュー表示選択ダイアログが開きます。選択したメニュー表示が使用可能な機能のみ、検索結果に含めます。
2	キーワード	文字	20	入力した値で、機能 ID、機能名に対して部分一致で検索します。

## **4.** 設定を完了する

[設定]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。 設定が完了するとメニュー表示一覧画面に遷移し、完了メッセージが表示されます。

## メニュー表示の変更

メニュー表示の表示名と備考を変更します。

#### 1. メニュー表示を検索する

メニュー表示の検索方法については、[メニュー表示の検索]をご参照ください。

## 2. メニュー表示にチェックを付け、[変更]ボタンをクリックする

変更したいメニュー表示にチェックを付け(下図①)、[変更]ボタンをクリックすると(下図②)、メニュー表示変更画面に遷移します。



## 3. メニュー表示情報を変更する

項目を入力し、[変更]ボタンをクリックします。

#### 【メニュー表示変更画面】



No.	項目名	型	桁数	説明	
1	メニュー表示名	文字	20	一覧に表示する名前です。	
2	備考	文字	400	備考を入力できます。他の画面では特に使用しません。	
3	注意ラベル	-	-	機能またはユーザーが未設定の場合のみ、注意のメッセージが表示されます。	

## 4. 変更を完了する

[変更]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。 変更が完了するとメニュー表示一覧画面に遷移し、完了メッセージが表示されます。

## メニュー表示のユーザー設定

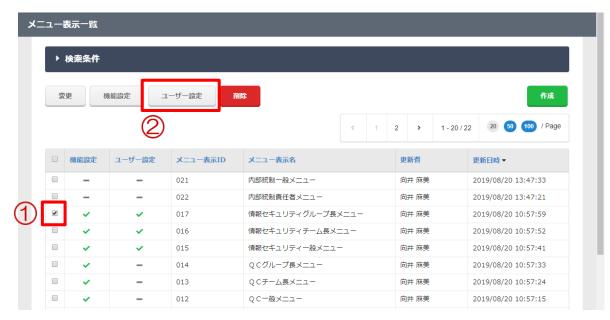
メニュー表示にユーザーを設定します。すでにメニュー表示が設定されているユーザーを 設定した場合、後から設定したメニュー表示に変更されます。

#### 1. メニュー表示を検索する

メニュー表示の検索方法については、[メニュー表示の検索]をご参照ください。

## **2.** メニュー表示にチェックを付け、[ユーザー設定]ボタンをクリックする

ユーザーを設定したいメニュー表示にチェックを付け(下図①)、[ユーザー設定]ボタンをクリックすると(下図②)、メニュー表示ユーザー設定画面に遷移します。



## 3. ユーザーを設定する

画面左側の一覧には、メニュー表示が未設定か、選択中のメニュー表示と異なる設定のユーザーが表示されます(絞り込み検索が可能です)。右側の一覧には選択中のメニュー表示が設定されているユーザーが表示されます。

ユーザーを設定後、[設定]ボタンをクリックします。

#### 【メニュー表示ユーザー設定画面】



No.	項目名	説明
1	検索条件エリア	設定可能ユーザーを絞り込み検索するときに検索条件を入力します。
2	設定可能ユーザーー 覧	メニュー表示が未設定、または選択中のメニュー表示と異なる設定のユーザーが一覧表示されます。
3	メニュー表示	ユーザーに設定されているメニュー表示の名前が表示されます。
4	選択ボタン	クリックすると、チェックを付けたユーザーを左側の一覧(設定可能ユーザー)から右側の一覧(設定済みユーザー)に移動します。
5	設定済みユーザーー 覧	選択中のメニュー表示が設定されているユーザーが一覧表示されます。
6	解除ボタン	クリックすると、メニュー表示から該当のユーザーを解除します。ヘッダー部分をクリックすると、 すべてのユーザーを解除します。

#### 【メニュー表示ユーザー設定画面 (検索条件エリア展開時)】



#### 【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	所属グループ	-	-	右側の[選択]ボタンをクリックすると、グループ選択ダイアログが開きます。選択したグループに所属しているユーザーのみ、検索結果に含めます。
2	メニュー表示	_	-	メニュー表示を選択します。選択したメニュー表示が設定されているユーザーのみ、検索結果に含めます。右側の[選択]ボタンをクリックするとメニュー表示選択ダイアログが開きます。
3	キーワード	文字	31	入力した値で、ユーザーID、ユーザー名に対して部分一致で検索します。

## 4. 設定を完了する

[設定]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。 設定が完了するとメニュー表示一覧画面に遷移し、完了メッセージが表示されます。

#### メニュー表示の削除

メニュー表示を削除します。機能もしくはユーザーが設定されているメニュー表示は削除 できません。

#### 1. メニュー表示を検索する

メニュー表示の検索方法については、[メニュー表示の検索]をご参照ください。

#### **2.** メニュー表示にチェックを付け、[削除]ボタンをクリックする

削除したいメニュー表示にチェックを付け(下図①)、[削除]ボタンをクリックします(下図②)。 機能もしくはユーザーが設定されているメニュー表示は削除できません。



## 3. 削除を完了する

[削除]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。 削除が完了すると完了メッセージが表示されます。

書 名:業務デザイナー 機能説明書(メニュー表示設定編)

発行元:株式会社ユニオンシンク 発行日:2021年10月1日

©2021 UnionThink CO.,LTD.